

令和 2 年度

---

龍ヶ崎市

---

予算の概要

---



「龍ヶ崎市マスコットキャラクター」

令和2年2月

## 目 次

1. 予算編成にあたって	1
2. 令和2年度予算のポイント	2
3. 一般会計予算の状況	4
4. 令和2年度の主な事業と財源内訳	6
5. 令和2年度龍ヶ崎市主要事業マップ	8
6. 一般会計予算を市民1人あたりでみると	10
7. 一般会計予算を家計にたとえると	11
8. 令和2年度主要事業等の状況	12
9. 各会計の状況	
(1) 一般会計	16
(2) 特別会計	
① 国民健康保険事業特別会計	20
② 介護保険事業特別会計	21
③ 障がい児支援サービス事業特別会計	21
④ 後期高齢者医療事業特別会計	22
⑤ 介護サービス事業特別会計	22
⑥ 工業団地拡張事業特別会計	23
(3) 下水道事業会計	23
10. 性質別歳出予算の状況	24
11. 一般財源の推移	25
12. 将来の財政負担額の推移	26
13. 引上げ分の地方消費税収 (社会保障財源化分の地方消費税交付金) が充てられる社会保障施策に要する経費	27

### 【表紙：まいりゅうについて】

(プロフィール)

愛称:まいりゅう

性別:男の子

好きな食べ物:龍ヶ崎コロッケ

趣味:電鉄(関東鉄道竜ヶ崎線)に乗ること

特技:ハート形の鼻から、しあわせフェロモンを放出!

憧れの舞男にあこがれる龍の男の子

## 1. 予算編成にあたって

### 令和2年度は、持続可能な「ふるさと龍ヶ崎」の まちづくりをすすめる年です。

令和になって初めての当初予算である令和2年度予算は、一般会計で256億1,000万円と、前年度を5億6,000万円上回る予算規模となりました。

前年度増ではありますが、内容は、平成30年度決算において、10年ぶりに一般財源基金の取り崩しを行った厳しい財政状況を踏まえ、人件費や社会保障費、借金の返済金である公債費を除く一般行政経費を今年度当初予算ベースから6パーセント削減する部ごとの枠配分を実施し、併せて歳入の確保や事業自体の見直し、アウトソーシングによる事務改善等、職員の創意工夫と各部課等の連携等により、一般財源基金の繰り入れを4億2,000万円に抑えた堅実な予算編成とすることができました。

令和2年度は、本市のまちづくりの基本方向を示す最上位計画「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の4年目の年であり、「市民活動日本一」「子育て環境日本一」「防災・減災日本一」「スポーツ健幸日本一」の4つの重点目標に沿った様々な取り組みを、次期計画の策定を見据えながら推進していく年でもあります。

わが国の少子高齢化と人口減少は確実に進行しており、本市も例外ではありません。介護保険や後期高齢者医療保険にかかる負担は年々増加しており、幼児教育・保育無償化による子ども子育て関連の給付も増加しています。

また、会計年度任用職員制度の導入による人件費の大幅増や公共施設や道路などのインフラの維持管理費の増など経常的な経費も右肩上がりです。

そのような状況の中でも、にぎわいの創出による交流人口の増加と定住促進に力を注ぎながら、限られた財源を有効に配分することに配慮しています。

本年3月14日のJR常磐線「龍ヶ崎市駅」の誕生を、本市をアピールする絶好の機会と捉え、プレミアム付き商品券の発行、魅力発信動画の制作と配信、住み替え支援補助金の増額などにより、更なる定住促進を図っていきます。牛久沼の利活用も引き続き進めてまいります。

また、7月には2020年オリンピック・パラリンピック東京大会が開催されます。事前キャンプ地としての交流事業や、当市ゆかりの選手を応援するためのパブリックビューイングの開催等も予定されています。市民の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと考えています。

基本的な住民サービスを維持しながら、必要な取組を進めるためには、持続可能な財政運営が不可欠であり、歳入の確保と歳出の削減にあわせて、事業のアウトソーシングなど手法の改善、更に、今ある事業の見直しも積極的に進めていきます。

市民一人ひとりにとって真に必要なサービスとは何かを市民の皆さんと共に考え、実行していきたいと思えます。

持続可能な「ふるさと龍ヶ崎」のまちづくりに全力で取り組んでまいります。

龍ヶ崎市長 中山 一生

## 2. 令和2年度予算のポイント

一般会計予算は256億1,000万円、前年度比5億6,000万円(2.2%)

令和2年度の龍ヶ崎市一般会計予算は、震災復興特別交付税を活用した龍ヶ崎地方塵芥処理組合のりサイクル施設の長寿命化や龍ヶ崎地方衛生組合の汚泥処理施設の更新などに伴う、両組合への負担金が5億円超の増となったほか、介護給付の伸びや、幼児教育・保育無償化に伴う給付費の増、会計年度任用職員制度の開始による人件費の増などにより規模が拡大し、5億6,000万円増の256億1,000万円と、過去最大の予算規模となりました。

一般財源については、消費税率改正を受け、地方消費税交付金が2億円超の増額となりました。また、自動車税の再編により、環境性能割交付金の平年化や自動車取得税交付金の廃止、自動車税・軽自動車税減収補てん特例交付金を新設したほか、森林環境譲与税、法人事業税交付金の新設など、各種交付金の改正を反映させています。地方交付税は、臨時財政対策債を含む実質的な普通交付税は前年度並みですが、震災復興特別交付税の大幅増により、一般財源総額は8億円の増となりました。

財政調整基金と減債基金の繰り入れは、歳入確保や事業見直しなどの効果により、前年度の8億円から、4億2,000万円にまで抑制することができました。

特別会計では、工業団地拡張事業特別会計で、造成した工場用地の分譲収入を計上しました。歳出では、本事業のために借り入れた市債を一括で返済し、更に、2億円余りを一般会計へ繰り出しています。公共下水道事業と農業集落排水事業は、公営企業会計への移行に伴い、特別会計を廃止しています。

★新規 ☆拡充 ☆継続

### 教育環境の向上と「子育て環境日本一」

☆ 新学校給食センター測量・基本設計（4か年継続事業 総額27億6,342万円）	2,279万円
★ 学習用端末の1人1台配備（小5・6、中1）、校内LAN拡張（R1繰越事業）	4億6,117万円
☆ 主体的・意欲的な学習活動や読書活動の充実（学校図書館司書業務等の増）	5,078万円
☆ 子ども家庭総合支援センターの設置（虐待などの相談・支援の充実）	954万円
☆ 駅前こどもステーションの運営（保育所等への送迎と子育て支援センター）	4,207万円
☆ 1歳児おたふくかぜ任意予防接種助成の拡大	318万円 ◎
★ 骨髄移植後等再予防接種費助成	19万円
☆ 国指定重要文化財「絹本著色十六羅漢像」掛軸複製（4幅）※全16幅の複製完了	536万円 ◎

### にぎわいの創出と「市民活動日本一」

★ 「龍ヶ崎市駅」誕生記念プレミアム付き商品券発行	2,500万円
★ インフルエンサーを活用した市PR動画の制作・配信	300万円
★ 魅力体験ツアー・イベントの開催	300万円
☆ 住み替え支援補助金の拡充（転入者10万円上乘せ）	4,500万円
★ 2020年オリンピック東京大会パブリックビューイング	300万円
☆ 市道第1-380号線（佐貫3号線）整備事業（用地購入等）（R1繰越事業分1億円）	1億5,600万円
★ 新長戸コミュニティセンター建設事業（旧校舍解体実施設計及び新コミセン基本設計）	810万円
☆ 市道第3-309号線整備事業（土地評価・境界確定等）	990万円
☆ 牛久沼の埋設物調査	166万円
☆ 工業団地拡張事業（工場用地分譲）	6億5,180万円

◎は「みらい育成基金」を全部または一部充当している事業です。「みらい育成基金」は、ふるさと納税の寄附金を積立てた基金で、「未来を担う子どもたちのための事業」「健康で安心な環境を育てるための事業」などに使われます。

## の増で、過去最大。特別会計で工業団地分譲収入を計上。

会計別予算の状況		令和2年度	令和元年度	比較	増減率
一般会計		256億1,000万円	250億5,000万円	5億6,000万円	2.2%
特別会計	国民健康保険事業	72億4,400万円	75億700万円	△2億6,300万円	△3.5%
	公共下水道事業	-	22億5,900万円	△22億5,900万円	皆減
	農業集落排水事業	-	6,700万円	△6,700万円	皆減
	介護保険事業	51億9,600万円	48億8,700万円	3億900万円	6.3%
	障がい児支援サービス事業	5,230万円	3,600万円	1,630万円	45.3%
	後期高齢者医療事業	15億2,700万円	14億5,400万円	7,300万円	5.0%
	介護サービス事業	1,140万円	960万円	180万円	18.8%
	工業団地拡張事業	6億5,180万円	5億1,200万円	1億3,980万円	27.3%
	特別会計合計	146億8,250万円	167億3,160万円	△20億4,910万円	△12.2%
総計	402億9,250万円	417億8,160万円	△14億8,910万円	△3.6%	
下水道事業会計		38億2,974万円	-	38億2,974万円	皆増

★新規 ☆拡充 ☆継続

### 安全安心なまちづくりと「防災・減災日本一」

☆ 防災情報伝達設備整備事業（3か年継続事業 総額4億2,680万円のうち2年目）	3億3,080万円
☆ 防災貯留型トイレの整備（避難所となる小中学校7か所） ※最終年度	3,500万円
★ 交通安全施設整備事業（計画的な区画線補修分拡充）	3,000万円
☆ 交差点への防犯カメラ設置（2か所）	286万円
☆ 防犯カメラ等設置事業補助金（10基程度）	150万円

### 健康づくりの推進と「スポーツ健幸日本一」

☆ 2020年オリンピック東京大会事前キャンプ及びスポーツ交流事業	1,716万円
★ 北海道日本ハムファイターズイースタンリーグ公式戦及び野球教室開催	170万円
★ （仮称）龍ヶ崎マラソン大会開催費（令和3年度開催予定）	1,668万円
☆ まいん「健幸」サポートセンターの運営（令和2年2月7日オープン）	1,113万円
☆ 健幸マイレージ事業の推進（ポイント交換等）	453万円 ◎
★ 特定健康診査の拡充（項目の追加）	4,326万円
★ 健診データ分析等（受診勧奨・糖尿病重症化予防等）	760万円

### 公共施設・インフラの新設・拡充等

★ 龍ヶ崎市駅東駐輪場塗装工事	3,402万円
★ 元気サロン松葉館・松葉小学校保育ルーム空調機更新工事	1,508万円
★ ひまわり園外壁塗装改修工事	1,420万円
★ 農業公園農業ゾーン空調機更新工事	1,404万円
★ 旧北文間小学校体育館改修工事	2,630万円

### アウトソーシング・事務改善等

★ 学童保育ルーム運營業務委託	1億8,300万円
★ 市営住宅管理運營業務委託	984万円
★ RPA運用支援の試行（定型業務の自動処理化）	164万円

### 3. 一般会計予算の状況

歳入 市税は、100億円を確保し、震災復興特別交付税や地方消費税交付金も増収見込み。

- ↑ 一般財源 168億7,839万円 (前年度比+7億8,673万円, +4.9%)
  - ↑ 震災復興特別交付税 5億4,182万円 (前年度比+5億3,809万円, +14,406.6%)
    - ※一部事務組合への基幹的設備改良分負担金による増を見込む
  - ↑ 地方消費税交付金 16億210万円 (前年度比+2億2,481万円, +16.3%)
  - ↑ 市税 100億9,903万円 (前年度比+1,659万円, +0.2%)
    - ↓ 市民税 47億6,815万円 (前年度比△8,709万円, △1.8%)
      - ※税制改正による法人税割の減を見込む
    - ↑ 固定資産税 41億324万円 (前年度比+1億2,577万円, +3.1%)
      - ※新築家屋の増加や設備投資による償却資産の増を見込む
  - ↓ 実質的な地方交付税 40億8,250万円 (前年度比△380万円, △0.1%)
    - ↑ 普通交付税 27億4,470万円 (前年度比+1億3,610万円, +5.2%)
      - ↓ 臨時財政対策債 8億8,780万円 (前年度比△1億3,990万円, △13.6%)
- ↓ 繰入金 9億7,982万円 (前年度比△5億1,718万円, △34.5%)
  - ↓ 財政調整基金・減債基金繰入金 4億2,000万円 (前年度比△3億8,000万円, △47.5%)
  - ↑ 工業団地拡張事業特別会計繰入金 2億2,060万円 (前年度比+2億2,060万円, 皆増)
- ↑ 市債(建設事業債等) 7億4,050万円 (前年度比+2,800万円, +3.9%)
  - ↑ 防災情報伝達設備整備事業債 3億3,070万円 (前年度比+3億2,260万円, +3,982.7%)

(歳入予算額)

(単位:千円)

歳入科目	令和2年度		令和元年度		比較	増減率 (%)
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)		
1 市 税	10,099,030	39.4	10,082,443	40.2	16,587	0.2
2 地 方 譲 与 税	257,100	1.0	250,000	1.0	7,100	2.8
3 利 子 割 交 付 金	9,900	0.0	13,523	0.1	△ 3,623	△ 26.8
4 配 当 割 交 付 金	43,100	0.2	48,320	0.2	△ 5,220	△ 10.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	23,600	0.1	43,554	0.2	△ 19,954	△ 45.8
6 法 人 事 業 税 交 付 金	73,444	0.3	0	0.0	73,444	皆増
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,602,100	6.3	1,377,292	5.5	224,808	16.3
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	42,800	0.2	47,000	0.2	△ 4,200	△ 8.9
9 環 境 性 能 割 交 付 金	28,800	0.1	28,300	0.1	500	1.8
10 地 方 特 例 交 付 金	65,000	0.2	62,200	0.2	2,800	4.5
11 地 方 交 付 税	3,736,520	14.6	3,062,335	12.2	674,185	22.0
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	9,200	0.0	10,200	0.0	△ 1,000	△ 9.8
13 分 担 金 及 び 負 担 金	171,333	0.7	326,241	1.3	△ 154,908	△ 47.5
14 使 用 料 及 び 手 数 料	331,080	1.3	321,310	1.3	9,770	3.0
15 国 庫 支 出 金	3,686,108	14.4	3,361,901	13.4	324,207	9.6
16 県 支 出 金	1,944,037	7.6	1,823,370	7.3	120,667	6.6
17 財 産 収 入	14,083	0.0	14,708	0.1	△ 625	△ 4.2
18 寄 附 金	203,701	0.8	151,301	0.6	52,400	34.6
19 繰 入 金	979,815	3.8	1,496,999	6.0	△ 517,184	△ 34.5
20 繰 越 金	150,000	0.6	150,000	0.6	0	0.0
21 諸 収 入	510,949	2.0	600,003	2.4	△ 89,054	△ 14.8
22 市 債	1,628,300	6.4	1,740,200	6.9	△ 111,900	△ 6.4
建設事業債等	740,500	2.9	712,500	2.8	28,000	3.9
臨時財政対策債	887,800	3.5	1,027,700	4.1	△ 139,900	△ 13.6
× 自動車取得税交付金	0	0.0	38,800	0.2	△ 38,800	皆減
歳入合計	25,610,000	100.0	25,050,000	100.0	560,000	2.2

(市税予算額)

(単位:千円)

区分	令和2年度		令和元年度		比較	増減率 (%)
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)		
市 民 税	4,768,152	47.2	4,855,245	48.2	△ 87,093	△ 1.8
内 個人(現年課税分)	4,150,707	41.1	4,170,290	41.4	△ 19,583	△ 0.5
内 法人(現年課税分)	594,018	5.9	655,354	6.5	△ 61,336	△ 9.4
固 定 資 産 税	4,103,241	40.6	3,977,476	39.4	125,765	3.2
土地(現年課税分)	1,218,406	12.1	1,225,984	12.2	△ 7,578	△ 0.6
家屋(現年課税分)	2,064,409	20.4	2,023,659	20.1	40,750	2.0
償却資産(現年課税分)	765,046	7.6	679,792	6.7	85,254	12.5
軽 自 動 車 税	199,095	2.0	188,400	1.9	10,695	5.7
市 た ば こ 税	436,819	4.3	476,305	4.7	△ 39,486	△ 8.3
都 市 計 画 税	591,723	5.9	585,017	5.8	6,706	1.1
合計	10,099,030	100.0	10,082,443	100.0	16,587	0.2

(注) 金額表示は、個々に四捨五入のため、合計欄の数値と一致しない場合がある。



**歳出** 一部事務組合による塵芥処理費やし尿処理費などの衛生費の増と、  
防災情報伝達設備による消防費の増。

(歳出予算額)

(単位:千円)

歳出科目	令和2年度		令和元年度		比較	増減率 (%)
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)		
1 議 会 費	232,365	0.9	238,986	0.9	△ 6,621	△ 2.8
2 総 務 費	3,458,733	13.5	3,854,749	15.4	△ 396,016	△ 10.3
3 民 生 費	10,044,818	39.2	9,610,925	38.4	433,893	4.5
4 衛 生 費	2,570,663	10.0	1,907,494	7.6	663,169	34.8
5 労 働 費	13,600	0.1	14,225	0.1	△ 625	△ 4.4
6 農 林 水 産 業 費	639,529	2.5	693,275	2.8	△ 53,746	△ 7.8
7 商 工 費	237,638	0.9	246,482	1.0	△ 8,844	△ 3.6
8 土 木 費	1,636,745	6.4	1,721,571	6.9	△ 84,826	△ 4.9
9 消 防 費	1,436,128	5.6	1,032,756	4.1	403,372	39.1
10 教 育 費	2,720,344	10.6	3,040,241	12.1	△ 319,897	△ 10.5
11 公 債 費	2,602,477	10.2	2,665,598	10.6	△ 63,121	△ 2.4
12 諸 支 出 金	98	0.0	35	0.0	63	180.0
13 予 備 費	16,862	0.1	23,663	0.1	△ 6,801	△ 28.7
歳出合計	25,610,000	100.0	25,050,000	100.0	560,000	2.2

↓ **総務費 34億5,873万円 前年度比△3億9,602万円, △10.3%**

みらい育成基金費 2億391万円(前年度比+5,231万円, +34.5%)

庁舎管理費 9,511万円(前年度比△1億2,666万円, △57.1%)

※市庁舎外壁塗装等改修工事の減 △1億4,194万円

地域振興事業 1,367万円(前年度比△3億6,561万円, △96.4%)

※常磐線佐貫駅駅名改称負担金の減 △3億6,775万円

↑ **民生費 100億4,482万円 前年度比+4億3,389万円, +4.5%**

子どものための教育・保育給付費 19億910万円(前年度比+1億8,822円, +10.9%)

子育てのための施設等利用給付費 5,503万円(前年度比+5,503万円, 皆増)

障がい者自立支援給付事業 10億2,239万円(前年度比+5,679万円, +5.9%)

介護保険事業特別会計繰出金 8億5,069万円(前年度比+1億1,548万円, +15.7%)

↑ **衛生費 25億7,066万円 前年度比+6億6,317万円, +34.8%**

塵芥処理費 13億2,675万円(前年度比+5億2,333万円, +65.1%)

※龍ヶ崎地方塵芥処理組合への基幹的設備改良分負担金の増 +4億1,206万円

し尿処理費 2億236万円(前年度比+1億2,482万円, +161.0%)

※龍ヶ崎地方衛生組合への基幹的設備改良分負担金の増 +1億2,598万円

↓ **農林水産業費 6億3,953万円 前年度比△5,375万円, △7.8%**

農業集落排水事業特別会計繰出金 0円(前年度比△4,883万円, 皆減)

↓ **商工費 2億3,764万円 前年度比△884万円, △3.6%**

工業団地拡張事業特別会計繰出金 0円(前年度比△1,970万円, 皆減)

↓ **土木費 16億3,675万円 前年度比△8,483万円, △4.9%**

道路改良事業 1億3,019万円(前年度比△5,002万円, △27.8%)

排水路整備事業 5,151万円(前年度比△3,202万円, △38.3%)

↑ **消防費 14億3,613万円 前年度比+4億337万円, +39.1%**

防災情報伝達設備整備事業 3億3,080万円(前年度比+3億2,270万円, +3,983.9%)

↓ **教育費 27億2,034万円 前年度比△3億1,990万円, △10.5%**

新学校給食センター建設事業 2,279万円(前年度比+822万円, +56.4%)

(仮称)龍ヶ崎マラソン大会開催費 1,668万円(前年度比+1,668万円, 皆増)

国体開催費 0円(前年度比△1億90万円, 皆減)

総合運動公園リニューアル事業 0円(前年度比△9,609万円, 皆減)

幼稚園就園奨励事業 0円(前年度比△2,556万円, 皆減)

↓ **公債費 26億248万円 前年度比△6,312万円, △2.4%**

一般会計債元金償還費 24億5,146万円(前年度比△3,678万円, △1.5%)

一般会計債利子償還費 1億5,018万円(前年度比△2,634万円, △14.9%)

(注)金額表示は、個々に四捨五入のため、  
合計欄の数値と一致しない場合がある。

#### 4. 令和2年度の主な事業と財源内訳

令和2年度の主な事業について、事業の内容と財源の内訳をご紹介します。

○常磐線佐貫駅駅名改称事業	1,060万円
○「龍ヶ崎市駅」誕生記念プレミアム付き商品券発行	2,500万円
○魅力発信ムービー制作・配信	300万円
○魅力体験イベント開催	300万円
○若者・子育て世代住宅取得補助金の拡充	4,500万円



¥	みらい育成基金繰入金	1,060万円
	地域振興基金繰入金	2,500万円
	国庫補助金	2,325万円
	一般財源	2,775万円



「龍ヶ崎市駅」の誕生を記念して、プレミアム付き商品券を発行します。また、龍ヶ崎市の魅力を発信するため、ムービー制作・配信やイベントを開催するとともに若者・子育て世代住宅取得補助金を拡充し、定住・移住の促進を図ります。

○新学校給食センター建設事業 (新学校給食センター事前調査及び基本設計)	2,279万円
---	---------



¥	一般財源	2,279万円
	(継続事業 令和2年度～令和5年度 総額27億6,342万円)	

衛生機能強化による食の安全向上と効率的な運営を行うため、現行の学校給食センター第一調理場・第二調理場を統合し、新たな学校給食センターを建設します。

○工業団地拡張事業	6億5,180万円
-----------	-----------

¥	財産収入(土地売払収入)	6億5,180万円
---	--------------	-----------

つくばの里工業団地南地区拡張事業に係る造成が完了し、分譲を開始します。企業立地を促進し、地域経済の活性化を図るとともに、雇用の創出を図り、定住・移住の好循環を生み出します。





- 2020年オリンピック東京大会事前キャンプ及びスポーツ交流事業 1,716万円  
 ○2020年オリンピック東京大会パブリックビューイング 300万円



¥ 地域振興基金繰入金 300万円  
一般財源 1,716万円

2020年オリンピック東京大会の事前キャンプを受入れ、様々な国との交流を図る機会を生み出します。また、2020年オリンピック東京大会パブリックビューイングを開催します。

- (仮称)龍ヶ崎マラソン大会開催費 1,668万円

¥ 地域振興基金繰入金 1,168万円  
一般財源 500万円

オリンピックレガシーを活用し、市内外から多くの人が参加できるマラソン大会を開催します。



- 防災情報伝達設備整備事業 3億3,080万円



¥ 市債 3億3,070万円  
一般財源 10万円

現行電波法への適合と既存設備の老朽化に対応するため、防災行政無線のデジタル化をします。さらに、スマートフォン用の防災アプリと連動して、龍ヶ崎市からの防災情報の通知や避難所の位置を表示できるようになります。

- 新長戸コミュニティセンター建設事業 810万円  
 (旧校舎解体実施設計及び新コミュニティセンター基本設計)

¥ 一般財源 810万円

旧長戸小学校跡地の有効利用の観点から、福祉避難所としての機能を有するコミュニティセンターの建て替えを行います。






# 5. 令和2年度龍ヶ崎市主要事業マップ

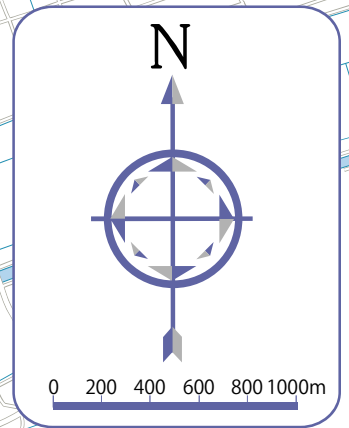
**<令和2年度>**

- ・防災情報伝達設備工事
- ・防災貯留型トイレ設置工事 (大宮小・川原代小・旧北文間小・旧長戸小・長山中・中根台中・城ノ内中)
- ・交通安全施設工事
- ・小学校遊具改修工事 (大宮小・松葉小・馴馬台小・久保台小)
- ・小・中学校消防設備改修工事 (八原小・長山中)




常磐線佐貫駅名改称事業  
 ※JR佐貫駅は  
 令和2年3月14日に  
 「龍ヶ崎市駅」に改称されます。

経営体育成基盤整備事業  
 (川原代地区)












作成: 龍ヶ崎市役所 財政課



## 6. 一般会計予算を市民1人あたりで見ると

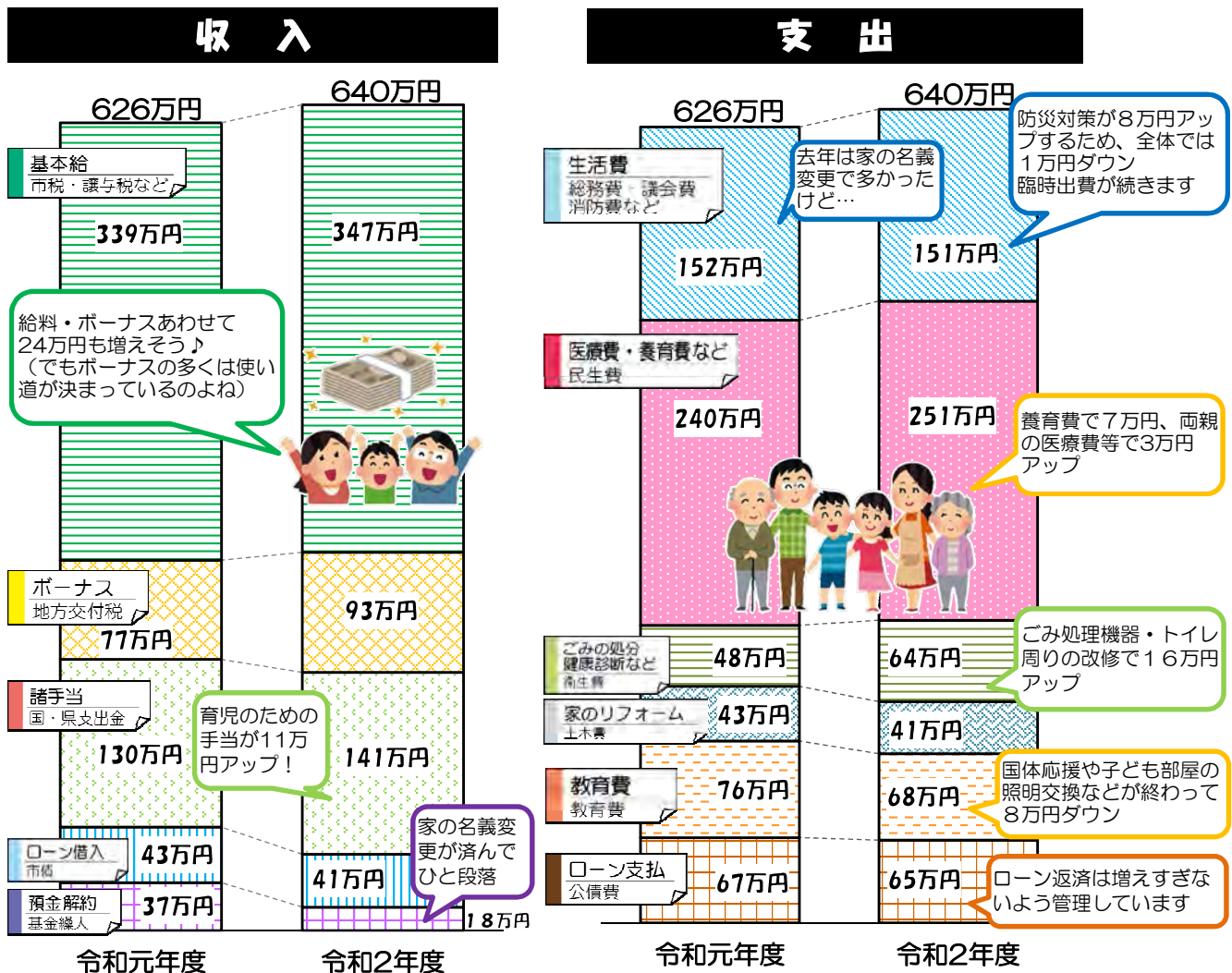
令和2年度 市民1人あたりの予算(一般会計)は、331,641円です。  
それを支える市民1人あたりの負担(市税)は、130,779円です。

<p><b>総務費</b></p> <p><b>44,790円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニティ活動の充実や市の企画・財政・人事など効率的な行政運営、シティプロモーション活動などのために</li> </ul> 	<p><b>民生費</b></p> <p><b>130,077円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●子育て支援とともに、お年寄りや障がいのある人、生活に困窮する人のために</li> </ul> 	<p><b>衛生費</b></p> <p><b>33,289円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●健康づくりの推進やごみの減量など環境を守るために</li> </ul> 
<p><b>農林水産業費</b></p> <p><b>8,282円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の特性を活かした農業振興のために</li> </ul> 	<p><b>土木費</b></p> <p><b>21,195円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●道路・公園・下水道などの都市基盤の整備と魅力あるまちづくりのために</li> </ul> 	<p><b>消防費</b></p> <p><b>18,597円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市民の生命・財産を守る、消防力の強化と緊急時における防災・減災体制の充実のために</li> </ul> 
<p><b>教育費</b></p> <p><b>35,228円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学校教育や生涯学習、青少年育成、文化・スポーツ振興のために</li> </ul> 	<p><b>公債費</b></p> <p><b>33,701円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市債(借金)の返済のために</li> </ul> 	<p><b>議会費・商工費など</b></p> <p><b>6,482円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●議会活動の充実のために</li> <li>●にぎわい創出や企業の発展、雇用創出のために</li> </ul> 

(注) 各項目の数値は、予算額を令和2年1月1日現在の住民基本台帳人口(77,222人)で除したものです。

## 7. 一般会計予算を家計にたとえると

令和2年度の一般会計予算を4,000分の1にスケールダウンし、家計に例え、昨年度と比較しました。毎年4月から翌年3月までの1年間を区切りとしています。龍ヶ崎家は会社員のお父さん、パートのお母さん、子ども2人、お母さんの両親の6人暮らしです。



区分	令和元年度	令和2年度
預金(基金)残高	87万円	77万円
ローン(市債)残高	570万円	561万円

家の名義変更や外壁塗装も終わって、心機一転の新年度スタートです♪

龍ヶ崎家では、養育費などの増加を見込んで、前年度より少し多い予算を立てました。

お父さんもお母さんも仕事を頑張ったことで、8万円の昇給が見込めます。お父さんのボーナスは、たくさんもらえそうですが、増えた分の多くはトイレなどの改修のために使おうと決めています。

生活費では、最近増えている自然災害に備えて、スマホとも連携できる最新型の防災ラジオに買い換えます。昨今増え続けていた養育費は、去年の中頃から勤務先が育児手当を増額支給してくれているので、負担が軽減されてお母さんも一安心。一方で両親の医療費は増加の一途(汗)健康寿命を延ばそうと介護予防に取り組むため、まいん「健幸」サポートセンターに通いました。そんな両親の目標は、近々開催が予定される市内のマラソン大会に出場し完走すること。若い人に負けてはいられません!

教育費は国体や子ども部屋の照明交換などが終わってひと段落ですが、今年はいよいよオリンピック本番! チケットが取れなかったら、たつこのアリーナで近所のみんなと地元の選手を応援します。

今年はボーナスなどが増えるため、ローン借入や預金の取崩しを抑えられましたが、お母さんは年々減っていく通帳残高に冷や汗です。近々、キッチン周りの改修にもいよいよ取り掛かります。庭池もそろそろ手を付けたいところ。お母さんは財布の紐をギュッと締め、子どもたちの将来のためにも、よりゆとりのある家計を目指して家族みんなで頑張ります。

# 8. 令和2年度主要事業等の状況

区分	事業コード	事業名	アクションプラン掲載事業名	事業概要	令和2年度		担当課
					事業内容	予算額 (千円)	
<b>ふるさと龍ヶ崎戦略プラン搭載事業</b>							
<b>目標1 子育て環境日本一【重点目標】</b>							
1	01033900	会計年度任用職員(児童福祉) 【新規】	子ども家庭総合支援センターの設置	子ども・家庭の相談に対応するための専門性を持った支援体制づくりを行い、全ての子どもを切れ目なく支援します。	子育てや家庭問題等に関する相談体制の強化	9,537	子ども家庭課
2	01033900 01040150 01041000	会計年度任用職員(児童福祉) 会計年度任用職員(保健衛生) 妊産婦健康診査等事業	龍ヶ崎市版ネウボラの充実	母子保健コーディネーターや子育て支援コンシェルジュなどが妊娠・出産・育児に関する相談に応じ、必要な情報提供やアドバイスなどの支援を行います。	・子育て世代包括支援センターの運営、母子保健コーディネーターの配置 ・産後ケア事業、産婦健診、マタニティタクシー利用助成等の利用促進	21,377	子ども家庭課 健康増進課
3	01034150 01034200 01034300 01035850 01035900	会計年度任用職員(さんさん館) さんさん館管理運営費 駅前子どもステーション管理運営費 会計年度任用職員(保育所) 公立保育所管理運営費	保育環境の充実	駅前子どもステーションの運営、保育所の受入体制の充実、ファミリーサポートセンター・リフレッシュ保育の充実を図ります。	八原保育所運営、駅前子どもステーション、ファミリーサポートセンター・リフレッシュ保育、子育て支援センター	86,930	子ども家庭課
4	01035050	こどもまつり開催事業	「子育て環境日本一」PRイベントの開催	こどもまつりなど特徴的なイベントを開催し、「子育て環境日本一」を内外にアピールします。	こどもまつり開催	3,834	子ども家庭課
5	01040300	医療対策事業 【拡充】	小児救急医療等の医療体制の充実	休日・夜間における小児救急患者の医療(小児緊急医療輪番制)を確保します。	・休日・夜間の小児救急患者医療確保 基幹医療機関への運営費補助金 ・休日当番医・休日緊急診療医師賠償責任保険 ・運営費補助金	87,677	健康増進課
6	01041000	妊産婦健康診査等事業	不妊治療費助成事業・不育症治療費助成事業	不妊治療・不育症治療を受けている方の経済的負担の軽減と少子化対策の推進のために、治療費の一部を助成します。	不妊治療・男性不妊治療・不育症治療費の一部助成	7,655	健康増進課
7	01106800	学校給食運営費	多子世帯支援	子育て世代の経済的負担の軽減など様々な支援等の組み合わせにより、第3子以降の子育てを総合的に支援します。	給食費負担軽減	12,568	学校給食センター
<b>目標2 住んでみたいと感じるまちづくり</b>							
8	01023000	シティセールスプロモーション事業 【新規】	駅名改称を契機としたプロモーション活動の展開	駅名改称を契機として、市の認知度向上、魅力発信を強化し、体験型イベントの開催など、定住人口の獲得・人口減少の抑制を図ります。	・インフルエンサー等を活用した市PR動画の制作・配信 ・魅力体験ツアー・イベント	6,000	シティセールス課
9	01024500	公共交通対策費	「通えるまちづくり」の推進(深夜バスの運行)	JR龍ヶ崎駅から関東鉄道竜ヶ崎駅までの深夜バスを運行し、終電後の帰宅に対応した交通環境の向上を図ります。	深夜バスの運行	4,467	交通防犯課
10	01024600	定住促進事業 【拡充】	若者・子育て世代の住み替え支援	市内で住宅を取得した、住宅ローンを抱える若者・子育て世代を経済的に支援することにより、若者・子育て世代の住み替え・定住化を促進します。	若者・子育て世代住宅補助金	45,000	都市計画課
11	01042500	公害対策費	牛久沼の水質浄化促進対策事業	牛久沼の水質浄化に関する事業を推進し、生活環境の改善に取り組みます。	牛久沼の持続可能な水質浄化を目的とした二枚貝類の増殖実証研究、その他調査研究	2,545	環境対策課
12	01070800	観光物産事業	観光の推進	歴史的・地域資源や新たな地域資源を組み合わせ、市の観光PRを行うことにより、交流人口の増加を図ります。	・撞舞開催事業 ・龍ヶ崎市観光アンバサダー運用	2,000	商工観光課
13	01101900	子どもが主役！魅力ある学校づくり推進事業	魅力ある学校づくり推進事業(地域との交流事業の推進・シティズンシップ教育の推進)	各小中学校で、地域の特色を活かした交流事業や市の将来を考える学習を充実させ、児童生徒の「生きる力」を育成し、シビックプライドやまちづくりへの関心、市政への参画意識を醸成します。	・魅力ある学校づくり推進事業 ・みんなで考える特色ある学校づくり事業の実施	5,974	指導課
14	01106000	体育振興活動費 【拡充】	トップアスリートの育成	トップアスリートを育成するための環境整備を行います。	・大会出場激励金の交付 ・技術講習会、指導者養成講習会、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会出場特別奨励金	3,350	スポーツ都市推進課
15	01106200	国際スポーツ大会キャンプ等招致活動費	2020年オリンピック東京大会等の国際スポーツ大会を契機とした交流事業の推進	市民で構成するスポーツ交流協会によりオリンピックチームの事前キャンプを受入れ、交流事業を推進します。	オリンピックチームの事前キャンプ受入れ及び交流事業の実施	17,162	秘書課
16	01106300	スポーツツーリズム振興事業	スポーツツーリズムの推進	スポーツに係る交流事業等を実施し、スポーツツーリズムの推進を図っていくことで、交流人口の拡大・地域活性化につなげていきます。	・産学官連携による大規模スポーツイベントの開催 ・北海道日本ハムファイターズ連携	1,889	秘書課



区分	事業コード	事業名	アクションプラン掲載事業名	事業概要	令和2年度		担当課
					事業内容	予算額 (千円)	
<b>目標3 人口減少社会に対応したまちづくり</b>							
17	01024500	公共交通対策費 【新規】	関東鉄道電ヶ崎駅前公衆トイレ改修	待合機能の向上を図るため関東鉄道電ヶ崎駅の環境整備を支援します。	関東鉄道電ヶ崎駅前公衆トイレ改修支援	14,667	交通防犯課
<b>目標4 龍の子の生きる力を育むまちづくり</b>							
18	01030800	生活困窮者自立支援事業	生活困窮世帯の子どもの支援事業	貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもに対する学習支援を推進します。	子どもの居場所づくり等の運営	3,843	生活支援課
19	01030800	生活困窮者自立支援事業	生活困窮世帯の子どもの支援事業	児童・生徒に対する学習支援、生活上の悩みや進学に関する助言等、その他学習習慣、生活習慣の確立や学習意欲の向上を図ります。	無料塾	4,174	生活支援課
20	01101400	障がい児教育支援費	インクルーシブ教育の推進	特別な教育的支援を必要とする幼児、児童及び生徒について、自立と社会参加を目指すための支援のあり方を調査・審議し、教育的ニーズに応じた合理的配慮と早期からの一貫した教育的支援を提供します。	・教育支援委員会の開催 ・特別支援教育支援員の配置	56,600	指導課
21	01101500	語学指導事業	外国語教育の推進	児童生徒の異文化の理解やコミュニケーション能力の向上を図ります。	ALTIによる外国語指導、英語教育スーパーバイザーの指導助言	56,612	指導課
22	01101700 01101800	就学前教育推進事業 小中一貫教育推進事業	小中一貫教育の推進	学力の向上、中1ギャップの解消、豊かな人間性や社会性の育成等を目的とした小中一貫教育を推進します。	・就学前教育推進(幼保小接続支援)事業交付金 ・小中一貫教育推進(実践研究)事業交付金	858	指導課
23	01102800	小学校教育振興費	ICT教育の推進	市内小学校を対象に電子黒板やタブレット端末等のICT機器の導入、ICT支援員の配置を行い、学習環境の充実を図ります。	・電子黒板等のICT機器の導入 ・ICT支援員の配置	46,219	教育総務課
24	01102800	小学校教育振興費	小中一貫教育の推進	学力の向上、中1ギャップの解消、豊かな人間性や社会性の育成等を目的とした小中一貫教育を推進します。	小中一貫教育に係る交流事業	220	教育総務課
25	01103600	中学校教育振興費	ICT教育の推進	市内中学校を対象に電子黒板やタブレット端末等のICT機器の導入、ICT支援員の配置を行い、学習環境の充実を図ります。	電子黒板等のICT機器の導入	20,995	教育総務課
26	01103600	中学校教育振興費	外国語教育の推進	中学校教育における英語力、学習意欲の向上を図るため、公益財団法人日本英語検定協会による実用英語技能検定を受験した生徒を対象に検定料を補助します。	実用英語技能検定料の補助	1,274	教育総務課
27	01106900	新学校給食センター建設事業	龍ヶ崎市学校給食センター整備事業	現行の学校給食センター第一調理場・第二調理場を一元化し、新たな学校給食センターを建設することにより、衛生機能強化による食の安全向上と効率的な運営を行います。	DB契約(測量・事前調査・設計)	22,793	学校給食センター
<b>目標5 こどもの健やかな成長と自立心を育むまちづくり</b>							
28	01034400	放課後児童健全育成事業 【拡充】	学童保育ルームの充実	保育需要や保護者のニーズに対応した適正なサービス量を確保し、学童保育や学習支援などの充実を図ります。	学童保育ルームの運営	198,155	文化・生涯学習課
29	01034800	子ども子育て支援事業(補助)	地域の子育て支援拠点の充実	子育て支援拠点事業を拡大・充実させ、多くの方が利用しやすい環境を整備し、子育て世代を支援します。	地域子育て支援センターへの交付金の交付	33,094	こども家庭課
30	01104800	子どもの居場所づくり事業	子どもの交流・活動拠点の充実	たつのこ山管理棟の施設を利用して、サポーターやボランティアの見守りにより、子どもたちの自由な発想を育む空間を提供します。	たつのこ山管理棟での子どもの交流・活動事業	1,660	文化・生涯学習課
<b>目標6 生涯にわたり学び、文化やスポーツに親しめるまちづくり</b>							
31	01105100	文化財保護費	市民遺産の認定	指定文化財以外で、市民に親しまれている身近な自然や歴史的・文化的な遺産を「龍ヶ崎市民遺産」として認定し、市民の地域に対する誇りや愛着の醸成を図ります。	市民遺産等説明板の設置	1,262	文化・生涯学習課
<b>目標7 市民活動日本一【重点目標】</b>							
32	01021000	市民行政推進活動費	まちづくりポイント制度の推進	市民活動に参加するきっかけづくりとして、市が指定する活動に協力又は参加した際に、市民にポイントシールを配布します。	まちづくりポイント制度の実施	1,879	コミュニティ推進課
33	01021000 01024200 01024300	市民行政推進活動費 市民活動センター管理運営費 市民交流プラザ管理運営費	市民活動の支援と啓発	市民が行う自主的な活動を支援し、主体性が発揮できる環境整備の推進及び市民活動への参加の機会を提供します。	・市民活動センターの管理運営 ・市民活動ステップアップ補助金の交付 ・市民交流プラザの管理運営	26,770	コミュニティ推進課

区分	事業コード	事業名	アクションプラン掲載事業名	事業概要	令和2年度		担当課
					事業内容	予算額 (千円)	
34	01021900	広報活動費	情報発信機能の充実	ウェブアクセシビリティに配慮した誰もが使いやすい市公式ホームページの運用に努めるとともに、行政情報や災害時の緊急情報をメールなどで配信する情報発信機能の充実を図ります。	・HP運用 ・メール配信サービス運用経費 ・デジタルサイネージ	10,735	シティセールス課
<b>目標8 地域の潜在力を活かした仕事とにぎわいを創出するまちづくり</b>							
35	01023000	シティセールスプロモーション事業	シティプロモーション事業	子育て環境の優位性を中心に、情報を発信し、シビックプライドの醸成及び認知度向上、イメージアップを図り、交流人口の増加や定住人口の獲得・人口減少の抑制につなげます。	・広告配信・制作・調査 ・冊子・グッズ・チラシ作成 ・オリンピックPV	18,220	シティセールス課
36	01024700	道の駅整備事業	道の駅の整備	特産品の販路拡大と地域情報発信機能の強化に向けた拠点施設を整備し、本市の魅力の更なる発信・PRを図ります。	埋設物調査	1,661	道の駅・牛久沼プロジェクト課
37	01035300	保育士等支援事業	若者のスキルアップ支援	保育士や幼稚園教諭の資格取得に係る資金貸付、市内の保育所等に就労する保育士への家賃補助などにより、スキルアップを支援します。	・保育士等の就学資金貸付 ・保育士等就労促進家賃補助	12,480	こども家庭課
38	01060600 01061100	農業振興事業 農業経営基盤強化促進対策事業	新規就農・担い手支援	農業従事者の確保・自立を促進し、安定した生産構造及び当市の基幹産業である農業の振興を図ります。	・畑作農業ステップアップ補助金 ・新規就農者経営支援補助金	9,800	農業政策課
39	01061000	たつのご産直市場管理運営費	直売所の充実	市産農産物等を提供する直売の場の充実を図り、市民の地産地消を促進します。	・たつのご産直市場の運営 ・出張販売	15,353	農業政策課
40	01061200	龍ヶ崎ブランド育成事業	龍ヶ崎ブランド育成事業(農産物)	ブランド農産物の認証や周知PR、市内農産物加工の推進に取り組み、市農産品の認知度向上とイメージアップ及び農業の活性化を図ります。	・ブランド支援事業 ・農産物加工の推進	6,082	農業政策課
41	01070300	市街地活性化対策費 【新規】	プレミアム付きたつのご商品券事業	市内の小売店・飲食店等において共通して使用できるプレミアム付商品券を発行することにより、地域の消費喚起、地域経済の活性化を図ります。	プレミアム付商品券の発行(駅名改称記念)	25,000	商工観光課
42	01070500	創業支援事業	起業・創業の支援	地域における創業の促進を目的とした「創業支援事業計画」に基づく、創業スクールの開催や創業時の補助金などにより創業を支援します。	・創業促進事業補助金の交付 ・創業支援事業(Match-hako運営等)	14,125	商工観光課
43	01070600	企業立地促進費	既存企業の支援	企業立地促進奨励金の交付を通じて、市内に立地する企業を支援します。	・事務所所有型企業立地奨励金 ・事務所賃借型企業立地奨励金 ・工場増設型企業立地奨励金	7,511	企業立地推進課
44	01070800	観光物産事業	龍ヶ崎産品の販路拡大	地域資源などを活かしたブランド力の高い魅力ある商品開発を支援し、特産物等を創出するとともに販路拡大を図ります。	ブティアク्यू龍ヶ崎の支援	500	商工観光課
<b>目標10 防災・減災日本一【重点目標】</b>							
45	01090600	防災活動費	防災貯留型トイレの整備	地震災害時のトイレ対策として、防災貯留型トイレを避難所に指定されている公共施設等へ計画的に整備します。	防災貯留型トイレの整備	35,000	危機管理課
46	01090800	非常災害用備蓄費	災害備蓄の充実と災害時応援協定等の拡大	非常時に備え、備蓄品の充実及びアレルギー対応商品の導入を進めるとともに、災害時の円滑な情報伝達手段の確保を図ります。	備蓄品の入替、災害時応援協定等の締結	4,000	危機管理課
47	01091000	防災情報伝達設備整備事業	防災行政無線のデジタル化	防災行政無線のデジタル化、難聴地区におけるスピーカー増設等、災害時の円滑な情報伝達手段の確保を図ります。	親局設備工事、屋外拡声子局工事、遠隔制御装置工事など	330,795	危機管理課
<b>目標11 地域がつながる、安全・安心なまちづくり</b>							
48	01024400	コミュニティバス運行事業 【拡充】	バスローテーションシステムの充実	多くのコミュニティバスが乗り入れる市役所にデジタルサイネージを設置し、バス待ち環境を向上させ、利用促進を図ります。	・バスローテーションシステム運用 ・デジタルサイネージ導入	2,996	交通防犯課
49	01024400 01024500	コミュニティバス運行事業 公共交通対策費	コミュニティバス・乗合タクシーの運行	コミュニティバスや乗合タクシーについて、安全・安心かつ快適に利用できる環境を整備するとともに、使いやすい公共交通システムを目指します。	・コミュニティバスの運行 ・乗合タクシーの運行	168,926	交通防犯課
50	01025000	新長戸コミュニティセンター建設事業 【新規】	長戸コミュニティセンターの建て替え	旧長戸小学校跡地の有効利用の観点から、福祉避難所としての機能を有するコミュニティセンターの建て替えを行います。	・基本設計 ・解体工事実施設計	8,096	コミュニティ推進課
51	01027000 01027100	防犯活動費 防犯灯整備事業	地域の安全・安心の基盤向上	防犯カメラやLED防犯灯を設置し、地域の安全・安心の向上を図ります。	・防犯カメラ・防犯灯設置等工事 ・防犯カメラ設置費補助金	6,879	交通防犯課

区分	事業コード	事業名	アクションプラン掲載事業名	事業概要	令和2年度		担当課
					事業内容	予算額 (千円)	
52	01027200	空家等対策事業	空家等対策事業	空家等の発生抑制や活用、適正な管理が行われていない空家等解消の促進を図ります。	・空家等対策推進協議会の開催 ・立ち入り調査・空家相談会専門派遣に係る謝礼 ・老朽空家等解体費等補助金の交付等	1,536	交通防犯課
<b>目標12 スポーツ健康日本ー【重点目標】</b>							
53	01040320 05030300 05030500 05030700	健康づくり推進事業 通所型介護予防事業 介護予防普及啓発事業 げんきあっぷ！応援事業	健康寿命の延伸に向けた運動習慣の普及	市民の健康寿命の延伸に向け、元氣アップ体操などの普及により、健康づくりを推進するとともに、運動機能向上・認知症予防・口腔機能向上等、介護予防のための教室等を実施します。	・てくてくロード管理 ・介護予防講座 ・シルバーリハビリ体操 ・元氣サロン松葉館の運営 ・げんきあっぷ体操	7,982	健康長寿課
54	01040340 01040350	会計年度任用職員給与費(まいん「健康」サポートセンター) まいん「健康」サポートセンター管理運営費	まいん「健康」サポートセンターの運営	主に高齢者層を対象とした健康寿命の維持・延伸のための各種プログラムを定期的に提供するとともに、健康セルフチェックや保健師等の健康相談に加え、利用者同士の交流の場としても提供します。	・管理運営 ・健康講座の開催	11,128	健康長寿課
55	01040380	健康マイレージ事業	健康マイレージ事業	18歳以上の市民が健康増進・維持のため、スマートフォンウォーキングアプリを利用し、ウォーキングの歩数及び各種健診を受診した場合にポイントを付与し、運動促進を図ります。	・スマートフォンウォーキングアプリの運用 ・ポイント還元商品の提供	4,530	健康長寿課
56	01106100	(仮称)龍ヶ崎マラソン大会開催費	マラソン大会開催	オリンピックレガシーを活用し、市内外から多くの人が参加できるマラソン大会を開催します。	実行委員会交付金(大会準備・倉庫設置等)	16,675	スポーツ都市推進課
57	01106500	旧北文間小学校転用事業 【新規】	旧北文間小の跡地を活用した健康スポーツ拠点の整備	旧北文間小の跡地を活用して、新しい健康スポーツニーズ等に対応したスポーツ拠点を整備します。	体育館改修工事	26,301	スポーツ都市推進課
58	02050400 07030100	特定健康診査等事業 後期高齢者健康診査事業	健康づくりの推進 (健診環境の改善)	節目年齢健診無料化、かかりつけ医からの診療情報提供、受診年齢の引下げ、未受診者への勧奨など、健診環境の改善を図ります。	・特定健診・高齢者健診の充実 ・未受診者への勧奨	63,995	健康増進課
<b>目標13 健全で効率的な行財政運営の推進</b>							
59	01023100	住民情報基幹システム運用費	市税の収納率向上(国民健康保険税を除く)	市税の口座振替の申込方法を拡充させることにより、口座振替への切り替えを推進し、納期内納税者の増加及び収納率の向上を目指します。	・納税機会(口座振替依頼書ハガキ版の導入)の拡充	539	納税課
<b>公共施設・インフラ整備事業</b>							
1	01024900	コミュニティセンター管理費	コミュニティセンター設備の計画的更新	施設の安全性確保や利用者の利便性向上及び省エネ環境に配慮するため、計画的に改修工事を実施します。	コミュニティセンター設備改修工事等	39,485	コミュニティ推進課
2	01025300	駐輪場管理運営費	市営駐輪場維持更新事業	利用者の快適性の向上と施設の長寿命化を図るため、外壁及び内部の塗装工事を行います。	龍ヶ崎市駅東駐輪場塗装工事	34,023	交通防犯課
3	01032750	高齢者いきいき活動支援事業	元氣サロン松葉館空調機更新	元氣サロン松葉館の空調機の更新を行います。	空調機更新工事	10,659	健康長寿課
4	01081500	交通安全施設整備事業 【拡充】	交通安全施設整備事業(総量)	交通事故を未然に防ぐため、カーブミラーやガードレール、区画線などの交通安全施設を整備するなど、交通危険個所の解消や交通事故防止の安全対策に努めます。	・交通安全施設整備工事 ・区画線設置工事	30,000	道路整備課
5	01081800	市道第1-380号線(佐貫3号線)整備事業※繰越事業	市道第1-380号線(佐貫3号線)整備事業	北竜台市街地方面や牛久市方面から龍ヶ崎市駅へのアクセスを向上させるため、都市計画道路佐貫3号線を整備します。	登記事務・土地購入費・補償金等	156,000	道路整備課
6	01082000	橋梁維持補修事業	橋梁及び横断歩道橋の定期点検事業	橋梁及び横断歩道橋の健全性の診断を実施し、予防的修繕を行います。	橋梁点検	16,225	道路整備課
7	01082000	橋梁維持補修事業	橋梁の長寿命化修繕	事故の防止に努めるとともに、大規模修繕・改修に至らないよう、計画的に長寿命化を図り、安全な道路環境の提供に努めます。	修繕実施設計	8,602	道路整備課
8	01082500	排水路整備事業	排水路整備事業	排水路を整備することにより、降雨による道路・農地の冠水や浸水被害を解消します。	・実施設計 ・排水路工事 ・水路転落防止柵設置	48,000	下水道課
9	01090400	消防施設整備事業	消防施設整備事業	老朽化した消防団車両を計画的に更新します。	CD-1型消防ポンプ自動車製造(2台)	40,000	危機管理課
10	03011000	公共下水道改築等工事	佐貫排水ポンプ場更新工事	ポンプ場設備の維持更新を行うことで、排水能力の維持、向上を図り、ゲリラ豪雨や台風などの降雨による道路等の冠水を防止します。	機械設備・電気設備更新工事	231,315	下水道課

## 9. 各会計の状況

### (1) 一般会計

#### ①歳入の状況

(単位:千円,%)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率	主な増減要因・増減額
1 市税	10,099,030	10,082,443	16,587	0.2	
1 市民税	4,768,152	4,855,245	△ 87,093	△ 1.8	【減収要因】 法人税割現年課税分△60,223 個人所得割現年課税分△20,448
2 固定資産税	4,103,241	3,977,476	125,765	3.2	【増収要因】 固定資産税償却資産現年課税分85,254 固定資産税家屋現年課税分40,750
3 軽自動車税	199,095	188,400	10,695	5.7	【増収要因】 環境性能割現年課税分5,292 種別割現年課税分5,090
4 市たばこ税	436,819	476,305	△ 39,486	△ 8.3	【減収要因】 売り渡し本数の減
5 都市計画税	591,723	585,017	6,706	1.1	【増収要因】 都市計画税家屋現年課税分7,976
2 地方譲与税	257,100	250,000	7,100	2.8	【増収要因】 自動車重量譲与税9,100 森林環境譲与税7,000(皆増) 【減収要因】 地方揮発油譲与税△9,000
3 利子割交付金	9,900	13,523	△ 3,623	△ 26.8	
4 配当割交付金	43,100	48,320	△ 5,220	△ 10.8	
5 株式等譲渡所得割交付金	23,600	43,554	△ 19,954	△ 45.8	
6 法人事業税交付金	73,444	0	73,444	皆増	【増収要因】 制度創設による
7 地方消費税交付金	1,602,100	1,377,292	224,808	16.3	【増収要因】 税率引き上げによる
8 ゴルフ場利用税交付金	42,800	47,000	△ 4,200	△ 8.9	
9 環境性能割交付金	28,800	28,300	500	1.8	【増収要因】 交付金の通年化による
10 地方特例交付金	65,000	62,200	2,800	4.5	【増収要因】 自動車税減収補てん特例交付金5,000(皆増) 軽自動車税減収補てん特例交付金2,300(皆増)
11 地方交付税	3,736,520	3,062,335	674,185	22.0	
1 普通交付税	2,744,700	2,608,600	136,100	5.2	【増収要因】 地方財政計画による
2 特別交付税	450,000	450,000	0	-	
3 震災復興特別交付税	541,820	3,735	538,085	14,406.6	【増収要因】 龍ヶ崎地方塵芥処理組合分412,108 龍ヶ崎地方衛生組合分125,977
12 交通安全対策特別交付金	9,200	10,200	△ 1,000	△ 9.8	
13 分担金及び負担金	171,333	326,241	△ 154,908	△ 47.5	【減収要因】 保育所運営費徴収金私立分△118,326 (※幼児教育・保育無償化) 保育所運営費徴収金公立分△31,796 (※幼児教育・保育無償化)

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率	主な増減要因・増減額
14 使用料及び手数料	331,080	321,310	9,770	3.0	【増収要因】 文化会館使用料6,000 庁舎施設目的外使用料4,568
15 国庫支出金	3,686,108	3,361,901	324,207	9.6	【増収要因】 子どものための教育・保育給付費267,611 (※幼児教育・保育無償化) 子育てのための施設等利用給付費27,513 (皆増)(※幼児教育・保育無償化) 個人番号カード交付事業費29,060 障がい者自立支援給付費28,397 介護保険低所得者保険料軽減費25,677 子ども・子育て支援事業費(学童保育分) 16,357 【減収要因】 生活保護費△37,565 児童手当給付費△32,922
16 県支出金	1,944,037	1,823,370	120,667	6.6	【増収要因】 子どものための教育・保育給付費133,805 (※幼児教育・保育無償化) 子育てのための施設等利用給付費13,756 (皆増)(※幼児教育・保育無償化) 強い農業・担い手づくり総合支援事業費 76,745(皆増) 国勢調査費32,679(皆増) 子ども・子育て支援事業費(学童保育分) 16,357 障がい者自立支援給付費14,199 介護保険低所得者保険料軽減費12,838 【減収要因】 強い農業づくり推進対策事業費△73,545 (皆減) 6次産業化ネットワーク活動事業費 △49,285(皆減) 参議院議員選挙費△30,289(皆減) 茨城国体会場地市町村運営交付金 △20,000(皆減)
17 財産収入	14,083	14,708	△ 625	△ 4.2	【減収要因】 土地貸付収入△405 減債基金利子△97
18 寄附金	203,701	151,301	52,400	34.6	【増収要因】 ふるさと龍ヶ崎応援寄附金52,400
19 繰入金	979,815	1,496,999	△ 517,184	△ 34.5	【増収要因】 工業団地拡張事業特別会計繰入金 220,600(皆増) 国民健康保険事業特別会計繰入金44,000 (皆増) 【減収要因】 財政調整基金繰入金△340,000 地域振興基金繰入金△199,596 みらい育成基金繰入金△183,226
20 繰越金	150,000	150,000	0	-	
21 諸収入	510,949	600,003	△ 89,054	△ 14.8	【増収要因】 指定ごみ袋売払収入5,850 【減収要因】 スポーツ振興くじ助成金△64,096 市税延滞金△17,000
22 市債	1,628,300	1,740,200	△ 111,900	△ 6.4	【増収要因】 防災情報伝達設備整備事業債322,600 【減収要因】 臨時財政対策債△139,900 (地方財政計画による)
× 自動車取得税交付金	0	38,800	△ 38,800	皆減	自動車税の再編により廃止
歳入合計	25,610,000	25,050,000	560,000	2.2	



②歳出の状況

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率	主な増減要因・増減額
1 議会費	232,365	238,986	△ 6,621	△ 2.8	【減額要因】 職員給与費(議会事務局)△6,180 議会事務局費△1,821
2 総務費	3,458,733	3,854,749	△ 396,016	△ 10.3	【増額要因】 みらい育成基金費52,308 コミュニティバス運行事業35,447 駐輪場管理運営費32,628 ふるさと龍ヶ崎応援事業29,511 統計調査費24,717 【減額要因】 地域振興事業△365,605 庁舎管理費△126,662 参議院議員選挙費△30,440(皆減) 市議会議員選挙費△28,119(皆減)
3 民生費	10,044,818	9,610,925	433,893	4.5	【増額要因】 子どものための教育・保育給付費188,216 (※幼児教育・保育無償化) 子育てのための施設等利用給付費 55,027(皆増)(※幼児教育・保育無償化) 介護保険事業特別会計繰出金115,483 障がい者自立支援給付事業56,794 放課後児童健全育成事業47,806 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 15,354 障がい児支援サービス事業特別会計繰 出金11,356 障がい児施設給付事業10,943 【減額要因】 生活保護扶助費△50,087 児童手当支給事業△47,561 国民健康保険事業特別会計繰出金 △21,594
4 衛生費	2,570,663	1,907,494	663,169	34.8	【増額要因】 塵芥処理費523,330 し尿処理費124,820 合併処理浄化槽設置助成事業21,316 【減額要因】 医療対策事業△27,146
5 労働費	13,600	14,225	△ 625	△ 4.4	【減額要因】 シルバー人材センター援助費△400
6 農林水産業費	639,529	693,275	△ 53,746	△ 7.8	【増額要因】 農業経営基盤強化促進対策事業76,162 土地改良整備事業15,036 農業公園農業ゾーン管理運営費10,858 森林環境譲与税基金費7,002(皆増) 【減額要因】 生産調整推進対策事業△78,000 龍ヶ崎ブランド育成事業△53,063 農業集落排水事業特別会計繰出金 △48,834(皆減)

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率	主な増減要因・増減額
7 商工費	237,638	246,482	△ 8,844	△ 3.6	【増額要因】 市街地活性化対策費10,365 【減額要因】 工業団地拡張事業特別会計繰出金 △19,698
8 土木費	1,636,745	1,721,571	△ 84,826	△ 4.9	【増額要因】 下水道事業会計繰出金452,507(皆増) 交通安全施設整備事業10,560 市道第1-380号線(佐貫3号線)整備事業 10,000 【減額要因】 公共下水道事業特別会計繰出金 △399,557(皆減) 道路改良事業△50,020 橋梁維持補修事業△35,902 排水路整備事業△32,021 都市公園管理費△20,231
9 消防費	1,436,128	1,032,756	403,372	39.1	【増額要因】 防災情報伝達設備整備事業322,695 職員給与費(防災対策)73,201(皆増) 防災活動費6,836 常備消防費4,438 【減額要因】 消防施設整備事業△2,196
10 教育費	2,720,344	3,040,241	△ 319,897	△ 10.5	【増額要因】 旧北文間小学校転用事業26,301(皆増) 歴史民俗資料館管理運営費25,356 (仮称)龍ヶ崎マラソン大会開催費16,675 (皆増) 中学校施設整備事業10,555 新学校給食センター建設事業8,223 国際スポーツ大会キャンプ等招致活動費 6,205 【減額要因】 国体開催費△100,903(皆減) 総合運動公園リニューアル事業△96,085 (皆減) 文化会館管理運営費△77,197 教育センター管理費△69,242 図書館管理運営費△36,518 幼稚園就園奨励事業△25,560(皆減) (※保育料無償化) 総合運動公園等管理運営費△21,567
11 公債費	2,602,477	2,665,598	△ 63,121	△ 2.4	元金償還費△36,782 【増額要因(償還開始によるもの)】 H28臨時財政対策債60,471 H30地方道路等整備事業(単独分)12,520 【減額要因(償還終了によるもの)】 H11ふれあい交流施設整備事業△44,844 久保台小学校用地取得事業△40,972 (※都市再生機構償還分を除く) H16臨時地方道整備事業(特定分) △23,370 利子償還費△26,339 【増額要因(償還開始によるもの)】 H30地方道路等整備事業(単独分)501 【減額要因(償還終了によるもの)】 久保台小学校用地取得事業△1,187 (※都市再生機構償還分を除く) H21八原保育所改築事業△934 H11ふれあい交流施設整備事業 △804
12 諸支出金	98	35	63	180.0	
13 予備費	16,862	23,663	△ 6,801	△ 28.7	
歳出合計	25,610,000	25,050,000	560,000	2.2	

## (2) 特別会計

### ① 国民健康保険事業特別会計

平成30年度より、県が市町村とともに国民健康保険事業の運営を担う県単位化が開始され、仕組みが大きく変更になりました。

令和2年度は、国民健康保険税見合い分として県に納付する国民健康保険事業費納付金について、県単位化初年度ということもあり、過大に納付していた平成30年度の精算が行われ、県支出金が減額となったため、予算規模が縮小しています。

これにより発生した余剰分は、平成30年度に歳入不足分として支払準備基金から繰り入れた1億2,200万円を積み戻すとともに、同様に一般会計から繰り入れた法定外繰入金6,600万円のうち4,400万円を、諸支出金として一般会計に繰り出しています。

#### 歳入

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 国民健康保険税	1,548,239	1,654,874	△ 106,635	△ 6.4
2 一部負担金	2	2	0	-
3 使用料及び手数料	1,000	1,500	△ 500	△ 33.3
4 国庫支出金	1,376	1	1,375	137,500.0
5 県支出金	5,138,886	5,264,780	△ 125,894	△ 2.4
6 財産収入	161	184	△ 23	△ 12.5
7 繰入金	535,721	557,315	△ 21,594	△ 3.9
8 繰越金	1	1	0	-
9 諸収入	18,614	28,343	△ 9,729	△ 34.3
歳入合計	7,244,000	7,507,000	△ 263,000	△ 3.5

#### 歳出

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 総務費	145,255	140,578	4,677	3.3
2 保険給付費	5,043,898	5,172,245	△ 128,347	△ 2.5
3 国民健康保険事業費納付金	1,783,129	2,097,581	△ 314,452	△ 15.0
4 共同事業拠出金	10	10	0	-
5 保健事業費	93,400	71,529	21,871	30.6
6 基金積立金	122,161	13,631	108,530	796.2
7 諸支出金	51,383	7,407	43,976	593.7
8 予備費	4,764	4,019	745	18.5
歳出合計	7,244,000	7,507,000	△ 263,000	△ 3.5

## ② 介護保険事業特別会計

高齢化進行の影響により、被保険者数・給付費共に年々増加しており、予算規模はついに50億円を突破しました。

特に、近年開設した介護保険施設への入居などにより、保険給付費のうち施設介護サービス給付費が大きく増加しています。

歳入 (単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 保険料	1,365,872	1,335,522	30,350	2.3
2 使用料及び手数料	220	220	0	-
3 国庫支出金	926,140	872,567	53,573	6.1
4 支払基金交付金	1,314,218	1,246,156	68,062	5.5
5 県支出金	737,109	695,758	41,351	5.9
6 財産収入	405	337	68	20.2
7 繰入金	850,688	735,205	115,483	15.7
8 繰越金	1	1	0	-
9 諸収入	1,347	1,234	113	9.2
歳入合計	5,196,000	4,887,000	309,000	6.3

歳出 (単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 総務費	155,784	125,925	29,859	23.7
2 保険給付費	4,783,126	4,528,601	254,525	5.6
3 地域支援事業費	197,734	182,124	15,610	8.6
4 基金積立金	56,041	46,049	9,992	21.7
5 諸支出金	1,503	1,503	0	-
6 予備費	1,812	2,798	△ 986	△ 35.2
歳出合計	5,196,000	4,887,000	309,000	6.3

## ③ 障がい児支援サービス事業特別会計

増え続けるニーズに応えるため、専門知識を有した会計年度任用職員の増員と、言語聴覚療法等支援委託料などを増額し、個別療育指導の体制強化を図ったことから、増額予算となりました。

歳入 (単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 サービス事業収入	17,405	12,461	4,944	39.7
2 繰入金	34,845	23,489	11,356	48.3
3 繰越金	1	1	0	-
4 諸収入	49	49	0	-
歳入合計	52,300	36,000	16,300	45.3

歳出 (単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 総務費	44,577	24,390	20,187	82.8
2 サービス事業費	7,621	11,504	△ 3,883	△ 33.8
3 予備費	102	106	△ 4	△ 3.8
歳出合計	52,300	36,000	16,300	45.3

#### ④後期高齢者医療事業特別会計

被保険者数及び医療費の増加に伴い、後期高齢者医療広域連合への納付金が増加しています。健康診査の受診者数も増加傾向にあり、増額予算となりました。

##### 歳入

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 後期高齢者医療保険料	713,644	658,813	54,831	8.3
2 使用料及び手数料	117	130	△ 13	△ 10.0
3 繰入金	793,586	778,232	15,354	2.0
4 繰越金	1	1	0	-
5 諸収入	19,652	16,824	2,828	16.8
歳入合計	1,527,000	1,454,000	73,000	5.0

##### 歳出

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 総務費	30,964	43,822	△ 12,858	△ 29.3
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,461,665	1,390,496	71,169	5.1
3 保健事業費	31,491	17,461	14,030	80.4
4 諸支出金	1,374	1,117	257	23.0
5 予備費	1,506	1,104	402	36.4
歳出合計	1,527,000	1,454,000	73,000	5.0

#### ⑤介護サービス事業特別会計

会計年度任用職員制度の開始に伴い、報酬等が増えたことや、ケアプラン作成件数の増に対応するため、委託料を増やしたことから、増額予算となりました。

##### 歳入

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 サービス収入	10,590	9,427	1,163	12.3
2 繰入金	808	171	637	372.5
3 繰越金	1	1	0	-
4 諸収入	1	1	0	-
歳入合計	11,400	9,600	1,800	18.8

##### 歳出

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 総務費	3,101	0	3,101	皆増
2 サービス事業費	8,128	9,427	△ 1,299	△ 13.8
3 予備費	171	173	△ 2	△ 1.2
歳出合計	11,400	9,600	1,800	18.8



### ⑥工業団地拡張事業特別会計

平成29年度に着手した、つくばの里工業団地の南地区拡張事業が完了し、工場用地の分譲を実施します。この分譲収入で、これまで本事業で取得した用地や造成等のために借り入れた市債を一括で返済し、更に残金を一般会計に繰り出します。

これらの精算が完了すれば、令和2年度をもって特別会計は廃止の予定です。

#### 歳入

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 財産収入	651,798	0	651,798	皆増
2 繰越金	1	1	0	-
3 諸収入	1	1	0	-
× 繰入金	0	19,698	△ 19,698	皆減
× 市債	0	492,300	△ 492,300	皆減
歳入合計	651,800	512,000	139,800	27.3

#### 歳出

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 工業団地拡張事業費	19,490	510,749	△ 491,259	△ 96.2
2 諸支出金	220,600	0	220,600	皆増
3 公債費	411,052	567	410,485	72,395.9
4 予備費	658	684	△ 26	△ 3.8
歳出合計	651,800	512,000	139,800	27.3

### (3) 下水道事業会計

令和2年度から公共下水道事業及び農業集落排水事業は地方公営企業法の財務規定を適用し、特別会計から企業会計に移行します。企業会計は、これまでの特別会計の構成とは異なります。具体的には、「収益的収入支出」と「資本的収入支出」の二つで構成されるようになるなど、基本的な考え方や仕組みが大きく異なります。

収益的収支は、下水道使用料や他会計繰入金等の事業収益と施設管理費や減価償却費等の事業費用に関する予算です。

資本的収支は、建設改良に要する財源の国庫補助金や企業債収入等の資本的収入と施設の建設改良や企業債元金償還金に係る資本的支出に関する予算です。

#### 収益的収入

(単位:千円, %)

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 公共下水道事業収益	2,565,348	-	-	-
2 農業集落排水事業収益	64,028	-	-	-
収益的収入合計	2,629,376	-	-	-

#### 収益的支出

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 公共下水道事業収益	2,236,533	-	-	-
2 農業集落排水事業費用	64,733	-	-	-
収益的支出合計	2,301,266	-	-	-

#### 資本的収入

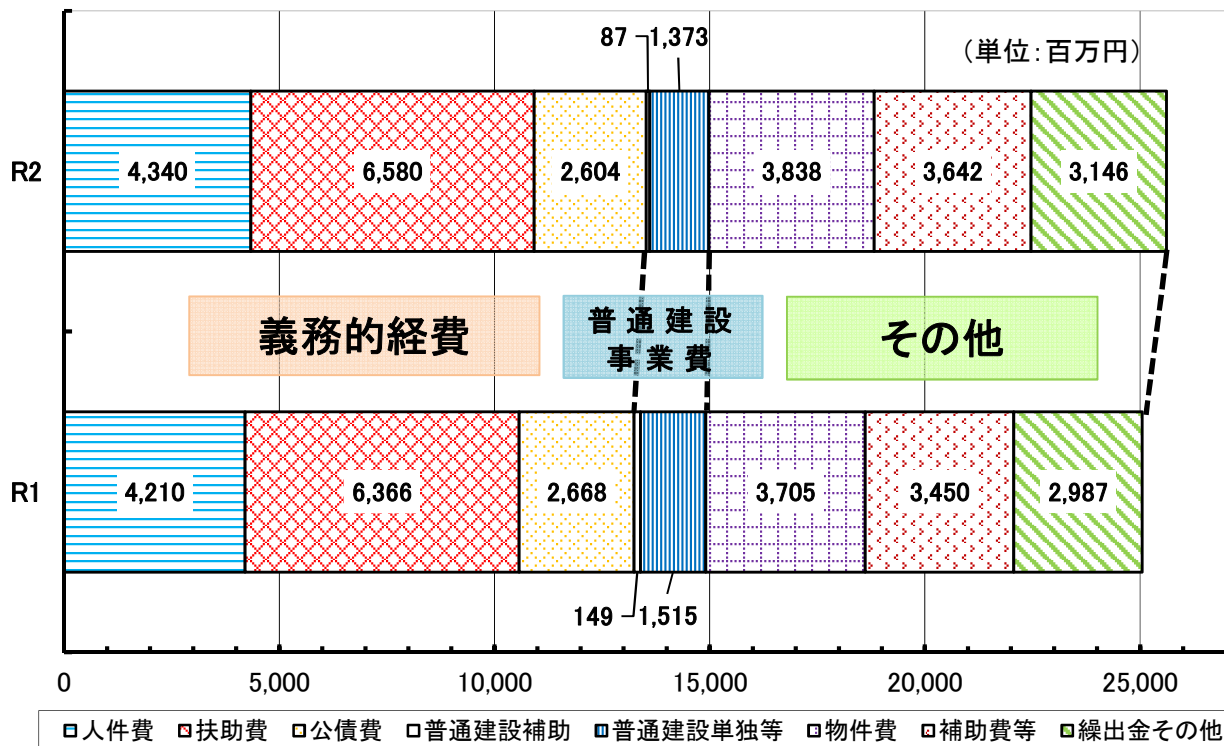
款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 公共下水道事業資本的収入	722,770	-	-	-
2 農業集落排水事業資本的収入	23,667	-	-	-
資本的収入合計	746,437	-	-	-

#### 資本的支出

款	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 公共下水道事業資本的収益	1,484,260	-	-	-
1 農業集落排水事業資本的支出	44,213	-	-	-
資本的支出合計	1,528,473	-	-	-

※予算構成の仕組みが異なるため前年度との比較は行っていません。

## 10. 性質別歳出予算の状況



(単位: 千円, %)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
義務的経費	13,524,274	52.8	13,244,590	52.9	279,684	2.1
人件費	4,339,585	16.9	4,210,393	16.8	129,192	3.1
扶助費	6,580,272	25.7	6,365,825	25.4	214,447	3.4
公債費	2,604,417	10.2	2,668,372	10.7	△ 63,955	△ 2.4
普通建設事業費	1,460,139	5.7	1,663,742	6.6	△ 203,603	△ 12.2
補助事業費	87,096	0.3	149,062	0.6	△ 61,966	△ 41.6
単独事業費	1,343,073	5.3	1,502,822	6.0	△ 159,749	△ 10.6
県営事業負担金	29,970	0.1	11,858	0.0	18,112	152.7
その他	10,625,587	41.5	10,141,668	40.5	483,919	4.8
物件費	3,838,222	15.0	3,704,745	14.8	133,477	3.6
維持補修費	216,896	0.9	224,924	0.9	△ 8,028	△ 3.6
補助費等	3,642,043	14.2	3,449,894	13.8	192,149	5.6
(うち一部事務組合に対するもの)	2,209,251	8.6	1,561,194	6.2	648,057	41.5
繰出金	2,668,253	10.4	2,562,587	10.2	105,666	4.1
積立金等	260,173	1.0	199,518	0.8	60,655	30.4
合 計	25,610,000	100.0	25,050,000	100.0	560,000	2.2

人 件 費…職員給与、特別職給与・報酬、議員報酬、非常勤特別職報酬など

扶 助 費…障がい者自立支援給付、老人保護措置、医療福祉費、保育費、生活保護費など

公 債 費…市債償還費

普通建設事業費…小中学校施設整備、公園整備、道路改良、五省協定立替施行償還金など

物 件 費…設備管理委託費、電算委託費、光熱水費、燃料費、通信運搬費、消耗品など

維持補修費…施設修繕費など

補助費等…一部事務組合への負担金、補助金、交付金、報償費など

## 11. 一般財源の推移

(単位:千円, %)

項 目	平成27年度 決算額	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 決算見込額	令和2年度 予算額
1 市税	9,972,594	10,045,598	10,166,700	10,150,573	10,164,812	10,099,030
1 市民税	4,849,918	4,882,150	4,981,360	5,007,023	4,868,311	4,768,152
2 固定資産税	3,844,832	3,881,024	3,936,516	3,904,571	4,059,986	4,103,241
3 軽自動車税	133,912	159,221	166,765	175,149	183,783	199,095
4 市たばこ税	564,765	544,941	501,251	494,408	476,305	436,819
5 都市計画税	579,167	578,262	580,808	569,422	576,427	591,723
2 地方譲与税	280,294	254,805	256,453	259,881	263,869	257,100
1 地方揮発油譲与税	85,140	74,408	74,310	75,037	66,705	64,000
2 自動車重量譲与税	195,154	180,397	182,143	184,844	193,653	186,100
3 森林環境譲与税	-	-	-	-	3,511	7,000
4 地方道路譲与税	-	-	-	-	0	-
3 利子割交付金	15,775	8,921	16,384	16,754	8,440	9,900
4 配当割交付金	59,501	35,125	49,609	38,162	45,143	43,100
5 株式等譲渡所得割交付金	57,952	20,562	49,169	32,771	43,554	23,600
6 法人事業税交付金	-	-	-	-	-	73,444
7 地方消費税交付金	1,315,185	1,180,978	1,249,663	1,348,405	1,274,975	1,602,100
8 ゴルフ場利用税交付金	50,509	50,622	48,288	46,878	42,899	42,800
9 環境性能割交付金	-	-	-	-	11,315	28,800
10 地方特例交付金	43,416	41,010	43,499	52,052	64,773	65,000
1 個人住民税減収補てん特例交付金	43,416	41,010	43,499	52,052	58,057	57,700
2 自動車税減収補てん特例交付金	-	-	-	-	5,647	5,000
3 軽自動車税減収補てん特例交付金	-	-	-	-	1,069	2,300
11 普通交付税等	4,219,049	3,950,268	3,940,467	3,680,846	3,687,728	3,632,500
1 普通交付税	2,970,502	2,922,254	2,839,991	2,644,873	2,766,718	2,744,700
2 臨時財政対策債	1,248,547	1,028,014	1,100,476	1,035,973	921,010	887,800
12 特別交付税	615,705	1,244,215	550,897	566,116	454,134	991,820
1 特別交付税(通常分)	595,422	555,682	546,685	559,466	450,000	450,000
2 震災復興特別交付税	20,283	688,533	4,212	6,650	4,134	541,820
13 交通安全対策特別交付金	12,435	11,861	11,793	10,757	9,694	9,200
× 自動車取得税交付金	51,488	47,496	69,970	71,336	37,198	0
小 計	16,693,903	16,891,461	16,452,892	16,326,583	16,108,534	16,878,394
対前年度増減額	△ 533,236	197,558	△ 438,569	△ 126,309	△ 218,049	769,860
対前年度増減率	△ 3.1	1.2	△ 2.6	△ 0.8	△ 1.3	4.8
合 計	16,693,903	16,891,461	16,452,892	16,326,583	16,108,534	16,878,394
一般基金繰入(見込)額	325,395	444,223	337,336	541,929	1,201,179	715,214
うち財政調整基金	-	9,817	-	-	260,000	220,000
うち減債基金	-	-	-	220,000	240,000	200,000
一般基金残高(見込)	6,425,837	6,642,573	6,492,852	6,117,349	5,077,584	4,576,232

(注) 令和元年度決算見込額は推計額です。  
基金繰入は積替えのための繰入を除きます。

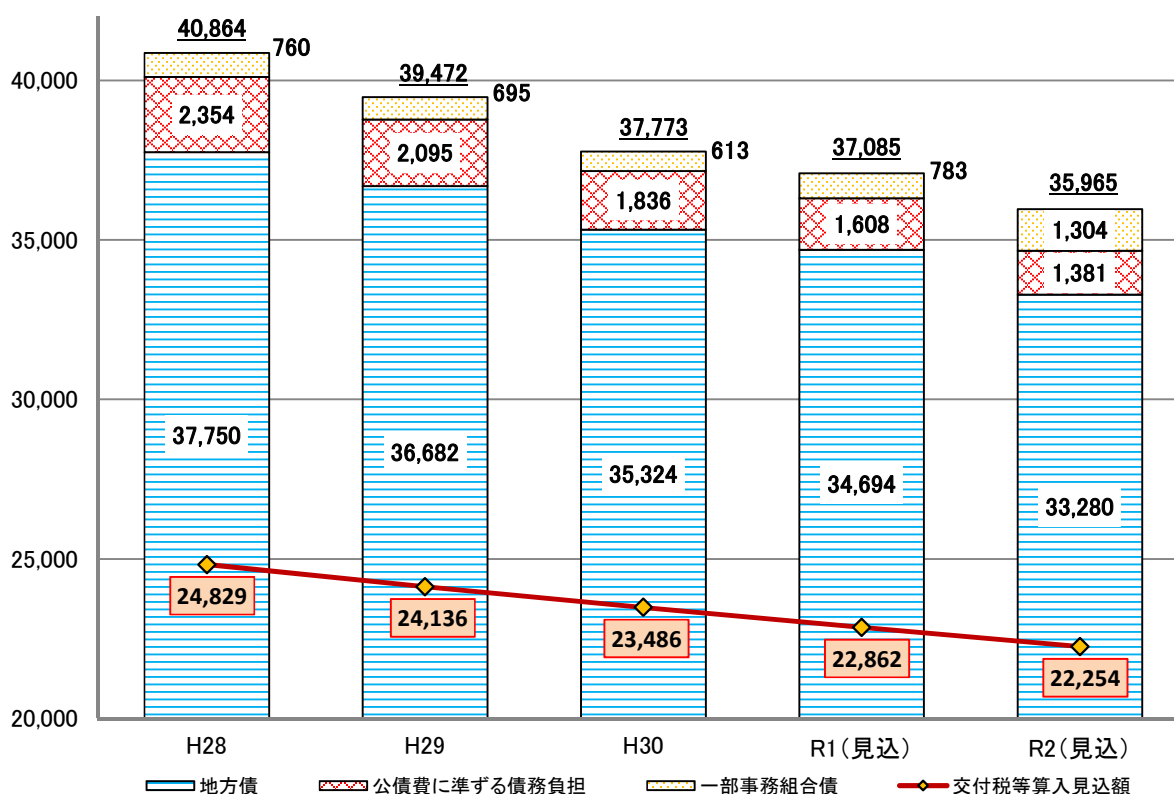
## 12. 将来の財政負担額の推移

(単位:千円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込)	令和2年度 (見込)
1 地方債	37,749,593	36,681,729	35,324,326	34,693,666	33,279,929
一般会計債	24,596,927	24,032,680	23,258,857	22,800,555	22,437,754
特別会計債	13,152,666	12,649,049	12,065,469	11,893,111	0
公共下水道事業	12,677,053	12,202,123	11,581,149	11,094,246	令和2年度より下水道事業会計へ移行
農業集落排水事業	475,613	446,926	420,220	391,065	
工業団地拡張事業	-	-	64,100	407,800	
公営企業債	-	-	-	-	10,842,175
下水道事業	-	-	-	-	10,842,175
2 公債費に準ずる債務負担	2,353,739	2,094,760	1,836,375	1,607,856	1,381,106
3 一部事務組合債	759,913	694,820	613,012	782,758	1,304,440
龍ヶ崎地方塵芥処理組合	276,703	266,678	246,897	464,328	918,546
龍ヶ崎地方衛生組合	51,489	34,599	17,452	3,911	0
稲敷地方広域市町村圏事務組合	431,721	393,543	348,663	314,519	385,894
合 計 A	40,863,245	39,471,309	37,773,713	37,084,280	35,965,475
交付税等算入見込額 B	24,829,449	24,136,393	23,485,509	22,861,649	22,254,361
実質負担額 A-B	16,033,796	15,334,916	14,288,204	14,222,631	13,711,114

※上記の将来の財政負担額は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)の規定に基づき算出したものです。なお、特別会計債については市全体の負担額を表示しています(財政健全化法では一般会計等が負担すべき割合のみ算入されます。)

(百万円)



### 13. 引上げ分の地方消費税収(社会保障財源化分の地方消費税交付金)が 充てられる社会保障施策に要する経費

(歳入)

地方消費税交付金(社会保障財源化分)

878,247 千円

(歳出)

社会保障施策に要する経費

8,892,202 千円

(単位:千円)

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国庫 支出金	県支出金	その他	引上げ分の 地方消費税 (社会保障 財源化分の 地方消費税 交付金)	その他
社会福祉	障がい者福祉事業	1,247,583	619,685	303,144	4,358	74,836	245,560
	高齢者福祉事業	14,277			1,742	2,928	9,607
	児童福祉事業	3,383,161	1,646,983	723,687	120,986	208,231	683,274
	母子福祉事業	314,058	104,686			48,904	160,468
	生活保護扶助事業	1,289,150	966,538	26,579		69,145	226,888
	小計	6,248,229	3,337,892	1,053,410	127,086	404,044	1,325,797
社会保険	国民健康保険事業	535,721	65,706	191,646		65,019	213,350
	介護保険事業	850,688	30,579	15,289		187,984	616,836
	後期高齢者医療事業	793,586		95,453		163,065	535,068
	小計	2,179,995	96,285	302,388		416,068	1,365,254
保健衛生	妊産婦医療費事業	34,579	75	11,594	2,478	4,772	15,660
	小児医療費事業	300,011		106,739	22,811	39,815	130,646
	母子等医療費事業	40,041		17,969	3,840	4,258	13,974
	障がい者医療費事業	85,650		38,439	8,214	9,109	29,888
	母子保健等事業	3,697	1,543	771	610	181	592
	小計	463,978	1,618	175,512	37,953	58,135	190,760
合計		8,892,202	3,435,795	1,531,310	165,039	878,247	2,881,811